

計測分科会誌 Vol.6, No.2, 1998

○巻頭言

「鑑定と計測」

愛知県総合保険センター 木村 千明

○第 12 回計測分科会

日時：平成 10 年 10 月 29 日（木） 9：00～11：30

場所：北海道厚生年金会館 第 5 会場

・特別講演

「光を使って体を探る ―近赤外分光法を中心とした光診断学の現状とその将来―」

北海道大学・電子科学研究所 田村 守

・討論会 テーマ：「被検者の皮膚線量の測定、評価」

座長：東京都立保健科学大学 加藤 洋

1. 我々は何を測っているのか？

北里大学医療衛生学部 岩波 茂

2. 信頼できる皮膚吸収線量評価法を探る

名古屋大学医学部保健学科 小山 修司

3. Skin Dose Monitor (SDM) による皮膚線量評価

国立病院東京医療センター 梅原 一浩

4. NDD 表面線量簡易換算式を使うにあたって

水戸共同病院 鈴木 光昭

○乳房撮影領域 X 線の照射線量測定精度標準化に関する第 2 回全国調査の報告

○第 11 回計測分科会 討論会 抄録

○トピックス「PIXE を用いた生体内微量元素分析とその意義」

岩手医科大学サイクロトロンセンター 世良 耕一郎

○文献紹介

○製品紹介

○編集後記